

一級
 二級 建築士事務所登録事項変更届
 木造

建築士事務所の登録事項に次のとおり変更があったので、
 { 建築士法第23条の5第1項
 建築士法第23条の5第2項 } の規定により届け出ます。

年 月 日 届 出 者

(宛先) 滋賀県指定事務所登録機関 (開設者の氏名(開設者が法人である場合は名称及び代表者の氏名))
 一般社団法人 滋賀県建築士事務所協会会長 様



建築士事務所	開設者の氏名または名称	
	建築士事務所の名称	
	建築士事務所の所在地	
	一級建築士事務所、二級建築士事務所または木造建築士事務所の別	
	登録年月日	
	登録番号	

項目	変更前	変更後	変更年月日	
変更事項	建築士事務所の名称	ふりがな	ふりがな	
	建築士事務所の所在地			
	電話番号			
	FAX番号			
	開設者の氏名または名称	ふりがな	ふりがな	
	法人の役員 (開設者が法人の場合のみ)	別紙1「役員名簿」のとおり		
	管理建築士	ふりがな 氏名 登録番号 登録年月日 一級・二級・木造の別	ふりがな 氏名 登録番号 登録年月日 一級・二級・木造の別	
		管理建築士講習を修了した年月日 年 月 日 修了番号 第 号		
所属建築士	別紙2「所属建築士変更事項」のとおり、 所属建築士の姓名の変更：別紙3のとおり			

注1 開設者の氏名または名称に変更があった場合、届出者については、変更後の開設者の氏名または名称を記入してください。

2 建築士事務所の欄については、変更前の事項を記入してください。

3 変更事項の欄については、変更があった事項のみ記入してください。

【別紙1】

役員名簿

変 更 前		変 更 後			
ふりがな 氏 名	役 名	ふりがな 氏 名	性 別	役 名	生 年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日

(備考) 別紙 有
 無

- 注1 「変更前」および「変更後」における全ての役員を記入してください。
- 2 全ての役員についてこの書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の□の中にレを付けた上で、この書類に記入しきれない部分を別紙に記入して添えてください。

【別紙2】

所属建築士変更事項

○ 新たに所属建築士となった者

氏名	一級建築士、 二級建築士 又は木造建 築士の別	登録番号	登録を受けた都 道府県名（二級 建築士又は木造 建築士の場合）	構造設計一級建 築士又は設備設 計一級建築士で ある場合にあつ ては、その旨	構造設計一級建 築士証又は設備 設計一級建築士 証の交付番号	所属した 年月日

○ 現行の所属建築士および所属を外れた建築士

氏名	一級建築士、 二級建築士 又は木造建 築士の別	登録番号	登録を受けた都 道府県名（二級 建築士又は木造 建築士の場合）	構造設計一級建 築士又は設備設 計一級建築士で ある場合にあつ ては、その旨	構造設計一級建 築士証又は設備 設計一級建築士 証の交付番号	所属を外れた 年月日

(備考) 別紙 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	変 更 前			変 更 後		
		一級建築士	名		一級建築士	名
		二級建築士	名		二級建築士	名
	計	木造建築士	名	計	木造建築士	名
		構造設計一級建築士	名		構造設計一級建築士	名
		設備設計一級建築士	名		設備設計一級建築士	名

注1 この書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の口の中にレを付けたうえで、この書類に記入しきれない部分を別紙に記入して添えてください。

2 上欄「現行の所属建築士および所属を外れた建築士」においては、従前に登録された全ての所属建築士を記入の上、所属を外れた建築士について、所属が外れた日を記入してください。

【別紙3】

所属建築士の姓名の変更

氏名		一級建築士・二級建築士又は木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名 (二級建築士又は木造建築士の場合)	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合には、その旨	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士証の番号	変更年月日
変更前	変更後						

注1 姓名の変更があった建築士のみご記入ください。

注2 姓名の変更後の建築士免許証の写しを添付してください。